

広報

なかのしま



10月24日(金)

サンパルコなかのしま「デイサービス運動会」から

CONTENTS

町長就任のご挨拶 P. 2

町政功労者表彰式創立20周年記念式典 P. 3

平成8年度決算報告 P. 4 ~ P. 5

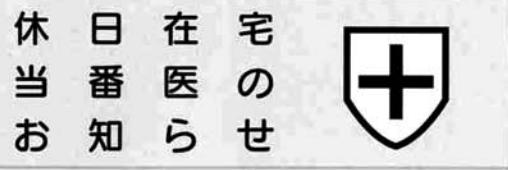
平成9年

11

No.291

がんばれ赤組 負けるな白組

(この広報紙は環境保護のため再生紙を使用しています)



月/日	内 科 医 (電話番号)	外 科 医 (電話番号)
11/16	見附市立病院 (☎62-2800)	
11/23	星野(弘)医院 (☎62-0998)	見附南医院 (☎63-4477)
11/24	山喜医院 (☎62-0646)	金井医院 (☎62-0116)
11/30	星野(幸)医院 (☎62-2103)	寺師医院 (☎62-0137)
12/7	見附市立病院 (☎62-2800)	
12/14	杏仁堂医院 (☎62-0123)	石川医院 (☎66-2140)
12/21	見附市立病院 (☎62-2800)	
12/23	霜鳥医院 (☎62-0579)	佐々木医院 (☎62-2357)
12/28	小林医院 (☎62-0562)	見附南医院 (☎63-4477)

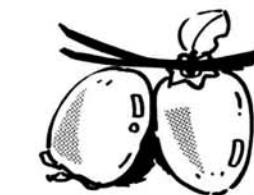
※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。

人口の動き

10月末日現在

(前月比) [前年同月比]

人 口	13,137人	(-4)	[+54]
男	6,436人	(-8)	[+21]
女	6,701人	(+4)	[+33]
世帯数	2,983戸	(-2)	[+34]



今月の納税等

- 国民健康保険税(第7期)
- 国民年金(11月分)
- 下水道事業受益者負担金(第3期)

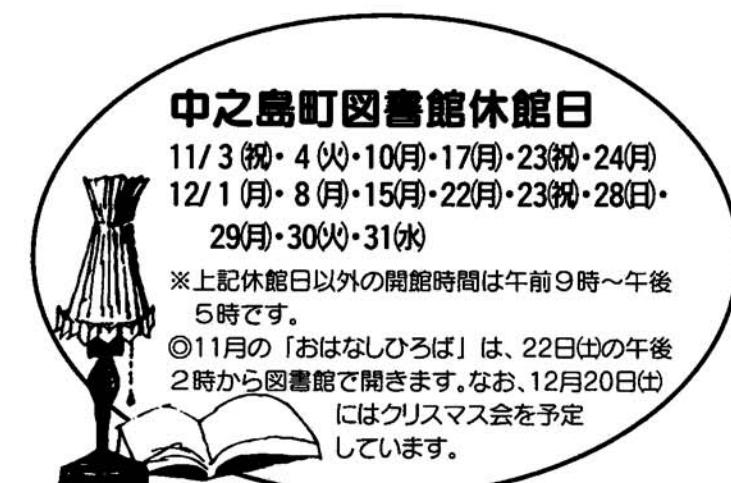
納付は便利な口座振替をご利用ください。

- 消防車・救急車の要請は ☎119
- 火災発生場所のお問い合わせと無憂苑斎場の申し込みは与板郷消防署
☎0258(72)2572

中之島町図書館休館日

11/3(祝)・4(火)・10(月)・17(月)・23(祝)・24(月)
12/1(月)・8(月)・15(月)・22(月)・23(祝)・28(日)
29(月)・30(火)・31(水)

※上記休館日以外の開館時間は午前9時~午後5時です。
◎11月の「おはなしひろば」は、22日(土)の午後2時から図書館で開きます。なお、12月20日(土)にはクリスマス会を予定しています。



中之島町長選挙

樋山桑男 現町長が四選を果たす

十一月十五日の任期満了に伴う中之島町長選挙が十月二十一日に告示されました。その結果、無投票で現職の樋山桑男氏の当選（四期目）が決まり、十月二十六日には町選挙管理委員会の堀委員長から当選証書が付与されました。

就任のごあいさつ

中之島町長 樋山桑男



「二十一世紀に向かって」

平成九年度 町政功労者表彰式

—十一月三日、町の発展に尽くされた二十二名の方々を表彰—



十一月三日（文化の日）、農村環境改善センターにおいて町の発展に尽くされた方々の功績を称え、「平成九年度町政功労者表彰式」を執り行いました。

町政振興に寄与し、また、町民の模範となる行為により、今年表彰を受けられた二十二名の方々をご紹介します。

一層のご活躍をご祈念いたしまますとともに、今後とも町政へのお力添えをお願いいたします。（敬称は省略させていただきました。）

多年にわたり町消防団幹部として防災業務に率先垂範し、

卓越した指導力により団員の規律訓練や士気高揚に努め、消防団の運営と地域防災活動に貢献されました。

池上 文男（灰島新田） 25年

浜田 隆（西野新田） 25年

——多年にわたり町消防団幹部として防災業務に率先垂範し、

卓越した指導力により団員の規

律訓練や士気高揚に努め、消防

団の運営と地域防災活動に貢献

されました。

——多年にわたり町消防団幹部として防災業務に率先垂範し、

卓越した指導力により団員の規

律訓練や士気高揚に努め、消防

団の運営と地域防災活動に貢献

されました。

支援のもとで、四たび町政を担当させていただくことになりました。しかし、依然として景気の低迷が続く中で、政府は行財政の抜本的改革を柱とする六つの改革を打ち出し、着々とその実現に乗り出す一方、多年の懸案でありました地方分権についても具体化が積極的に進められております。

こうした政治環境の中で目前に迫った二十一世紀に希望を託し、一万三千のみなさんとともに明日の中之島町建設に向って共に良い汗を流したいと思っております。

しかも、四年後の二〇〇一年（平成十三年）は立村百年の記念すべき年を迎えます。私たちの先人達が二十世紀の「むらづくり」を描いて八か村の大合併を成しとげられたように、今度は私たちが二十一世紀の「まちおこし」を進め、子や孫たちに誇りと喜びを持たせる時を迎えたことになります。

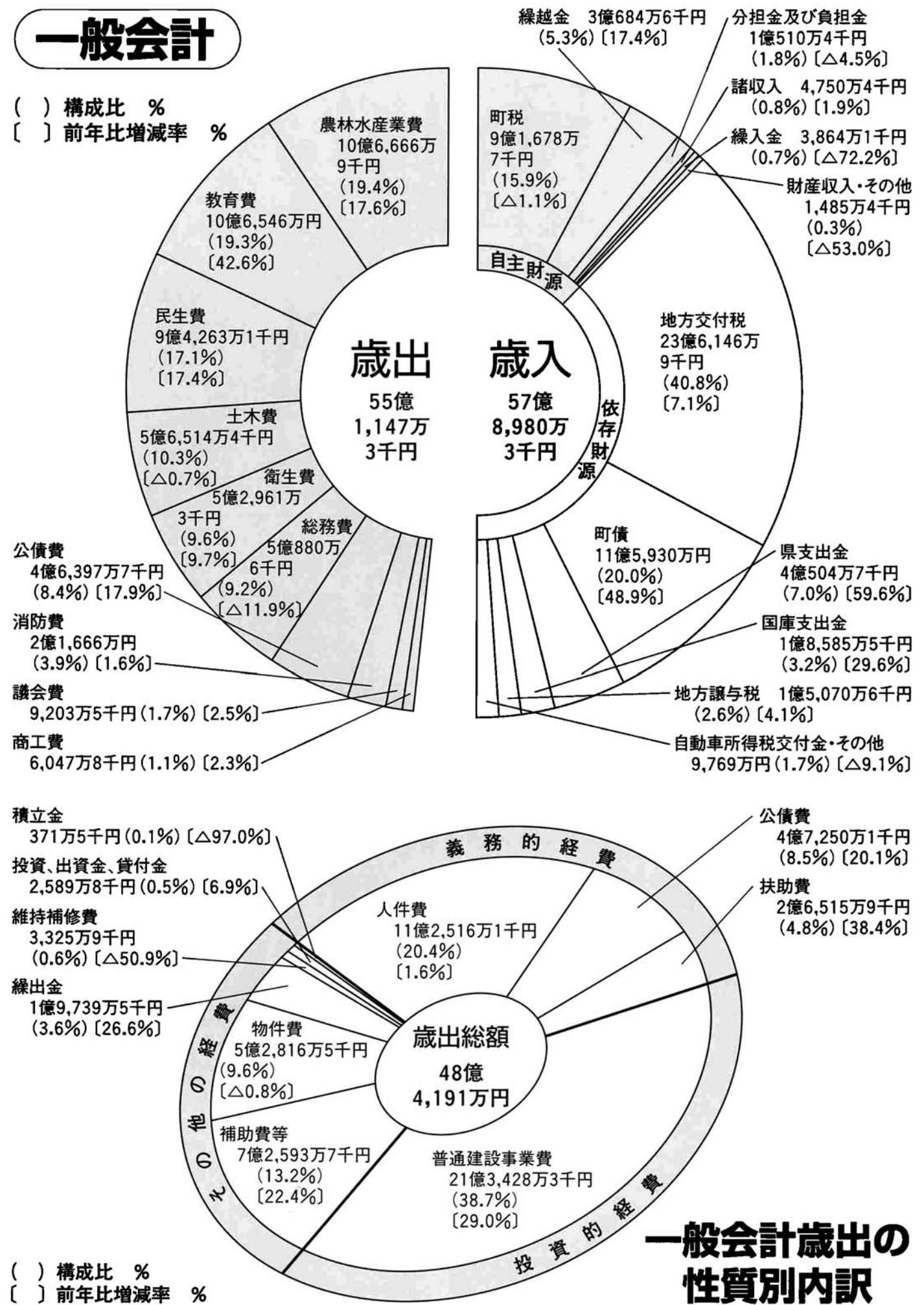
ところで、これから町の取り組むべき課題は、申し上げるまでもなく現在取り組みつつある事がらの延長線上にある訳ではあります。しかし、四年後の二〇〇一年（平成十三年）は立村百年の記念すべき年を迎えます。私たちの先人達が二十世紀の「むらづくり」を描いて八か村の大合併を成しとげられたように、今度は私たちが二十一世紀の「まちおこし」を進め、子や孫たちに誇りと喜びを持たせる時を迎えたことになります。

ところでも、これから町の取り組むべき課題は、申し上げるまでもなく現在取り組みつつある事がらの延長線上にある訳ではあります。しかし、四年後の二〇〇一年（平成十三年）は立村百年の記念すべき年を迎えます。私たちの先人達が二十世紀の「むらづくり」を描いて八か村の大合併を成しとげられたように、今度は私たちが二十一世紀の「まちおこし」を進め、子や孫たちに誇りと喜びを持たせる時を迎えたことになります。

——多年にわたり町職員として地域スポーツの普及と発展に貢献され、特にレクリエーションダンスに力を注ぎ、町内のニュースポーツ振興に尽力されました。

——多年にわたり町職員として職務に精励され、町政発展に尽力されました。

一般会計



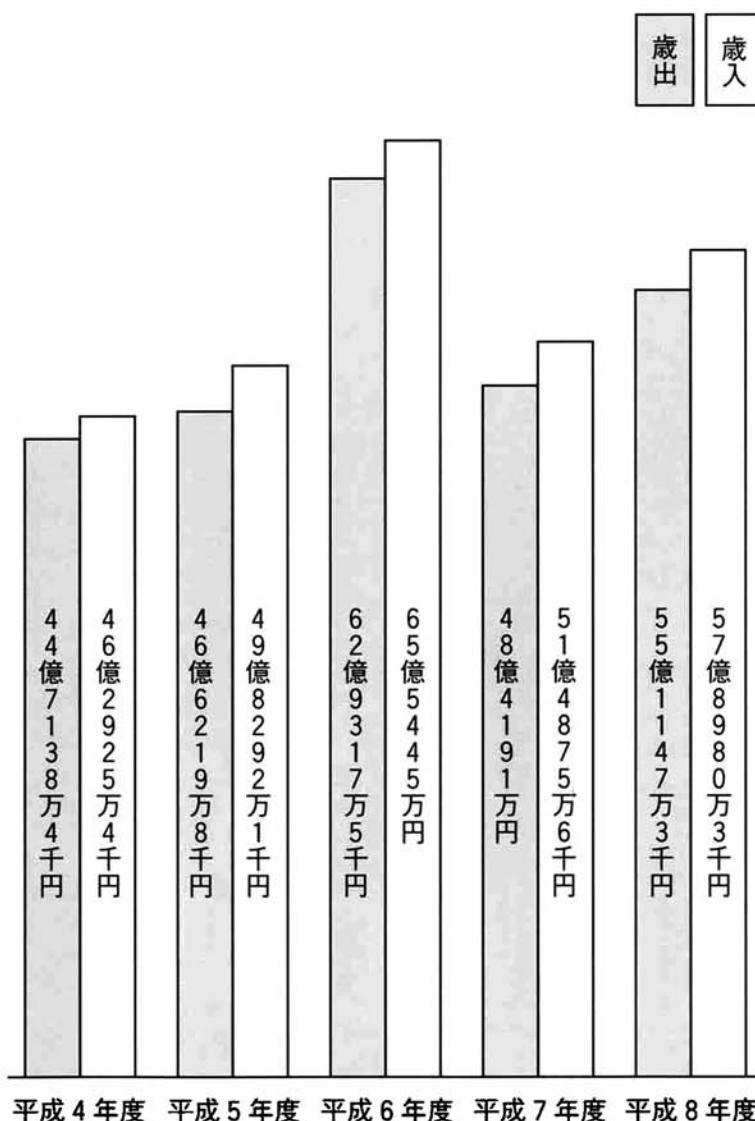
平成 8 年度

町の決算報告

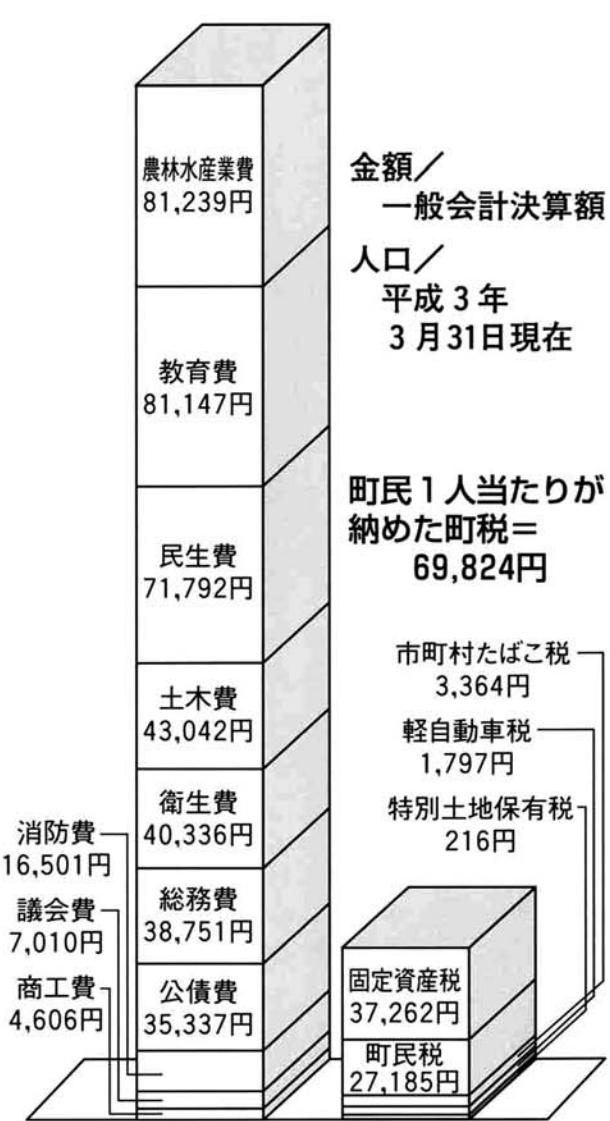
一般会計	歳出総額	55億1,147万3千円
公共下水道事業特別会計	歳出総額	14億 743万4千円
国民健康保険特別会計	歳出総額	4億9,891万9千円
老人保健特別会計	歳出総額	8億3,414万3千円

平成八年度の町一般会計及び公共下水道事業・国民健康保険・老人保健の各特別会計の決算について、九月定例町議会で予算の執行にあたっては、健全な財政運営に努めながら、それぞれ認定されました。予算の執行にあたっては、健全な財政運営に努めながら、これに生まれ住むことに誇りと喜びのもてるまちづくり」を目標とし、町民サービスの一層の充実向上を図りました。そして、ニーズに即した施設の整備や大規模な農業基盤整備事業を推進するとともに、町制施行十周年の各種記念事業を開催し、さらなる町勢発展の原動力としました。

一般会計決算規模の推移



町民1人当たりに使ったお金



一般会計決算

〔歳入の概況〕

歳人総額は五十七億八千九百八十万三千円で、前年度比六億四千百四万七千円（一二・五%）の増となりました。

○町税

自主財源である町税全体では、前年度比一千四十二万七千円（一・一%）の減となりました。

税目別に前年度比をみると、町民税が二千九百五十三万四千元（七・六%）、特別土地保有税が十二万七千円（四・三%）それぞれ減となつた一方、固定資産税が千七百八十八万五千円（三・八%）、軽自動車税が十八万九千円（三・九%）、市町村たばこ税が四十六万円（一・一%）それぞれ増となりました。

○地方交付税

普通交付税、特別交付税の合計で、前年度比一億五千六百六万五千円（七・一%）の増となりました。

なお、収納率については、全体で九七・〇%でした。融雪施設整備事業や信条保育所建設事業等によるものです。

○國庫支出金

前年度比四千二百四十五万二千元（二九・六%）の増となりました。

所建設事業等に係る補助金の増によるものです。

○県支出金

前年度比一億五千百十八万四千元（五九・六%）の大幅な増税が十二万七千円（四・三%）それぞれ減となつた一方、固定資産税が千七百八十八万五千円（三・八%）、軽自動車税が十八万九千円（三・九%）、市町村たばこ税が四十六万円（一・一%）それぞれ増となりました。

なお、収納率については、全体で九七・〇%でした。融雪施設整備事業や信条保育所建設事業等によるものです。

○緑入金

前年度比一億十七万三千円（七二・二%）の大幅な減となりました。

農村総合整備事業や新生産調整推進対策費や農業農村整備事業等に伴い一七・六%、民生費が老人福祉施設・信条保育所建設や扶助費の自然増等により一七・四%、公債費が地域総合整備事業債の増等により一七・九%それぞれ大幅な増となりました。

○町債

前年度比三億八千九十万円（四八・九%）の大幅な増となりました。

町民文化センターの建設が終了し、その借入れ分は減となつた。その債務の増等により一七・九%それぞれ大幅な増となりました。

○繰入金

前年度比一億十七万三千円（七二・二%）の大幅な減となりました。

農村総合整備事業や新生産調整推進対策費や農業農村整備事業等に伴い一七・六%、民生費が老人福祉施設・信条保育所建設や扶助費の自然増等により一七・四%、公債費が地域総合整備事業債の増等により一七・九%それぞれ大幅な増となりました。

○性質別の状況

前年度比三億八千九十万円（四八・九%）の大幅な増となりました。

普通建設事業費が前年度比二九・〇%の増、構成比で三八・七%を占めています。以下、人件費、扶助費、繰出金、維持補修費、投資・出資金・貸付金、積立金の順となりました。

○義務的経費の状況

前年度比三億八千九十万円（四八・九%）の大幅な増となりました。

人件費、扶助費、公債費の総額の順となりました。

たとえば、第二期事業として五十haの事業認可区域四九・四haに加え、第二期事業として五十haの事業認可区域の拡大を行い、その面整備の推進を図りました。また、平成九年四月の供用開始をめざし、浄化センターの建設を進めました。

○公共下水道事業

前年度比一千四百九十九万円（一・一%）の増となりました。

一方、北体育館、信条保育所、老人福祉施設の建設に係る借入金の増額に伴い基準財政需要額が増えたことがその主な要因です。

〔歳出の概況〕

交付税算定において、国勢調査人口の増加や地方債元利償還が増えたことがその主な要因です。

たとえば、北体育館、信条保育所、老人福祉施設の建設に係る借入金の増額に伴うものです。

一方、北体育館、信条保育所、老人福祉施設の建設に係る借入金の増額に伴うものです。

北体育館建設に伴い四二・六%、千九百五十六万三千円（一三・八%）の増となりました。

融雪施設整備事業や信条保育所建設事業等に係る補助金の増によるものです。

○目的別の状況

前年度比をみると、教育費が千円（五九・六%）の大幅な増となりました。

○農林水産業費

農林水産業費が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○対策費

対策費や農業農村整備事業等に伴い一七・六%、民生費が老人福祉施設・信条保育所建設や扶助費の自然増等により一七・四%、公債費が地域総合整備事業債の増等により一七・九%それぞれ大幅な増となりました。

○農業費

農業費が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○保健事業費

保健事業費が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○公債費

公債費が地域総合整備事業債の増等により一七・九%それぞれ大幅な増となりました。

○支払基金

支払基金が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○国庫支出金

国庫支出金が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○県支出金

県支出金が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○市町村支出金

市町村支出金が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○緑入金

緑入金が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○地方交付税

地方交付税が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○國庫支払金

国庫支払金が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

○県支払金

県支払金が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

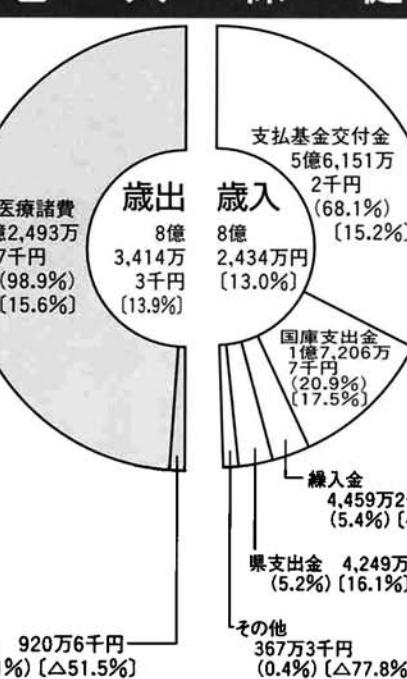
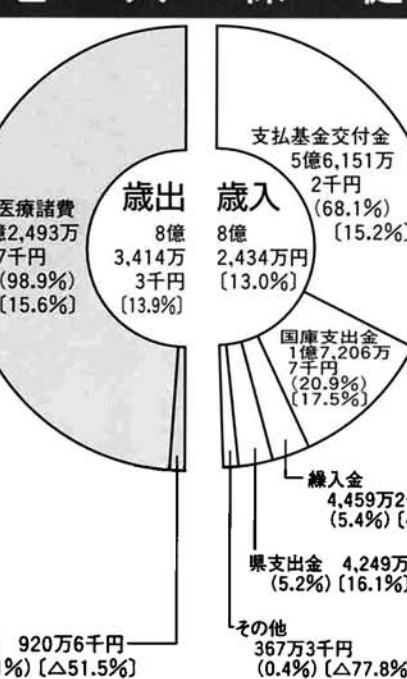
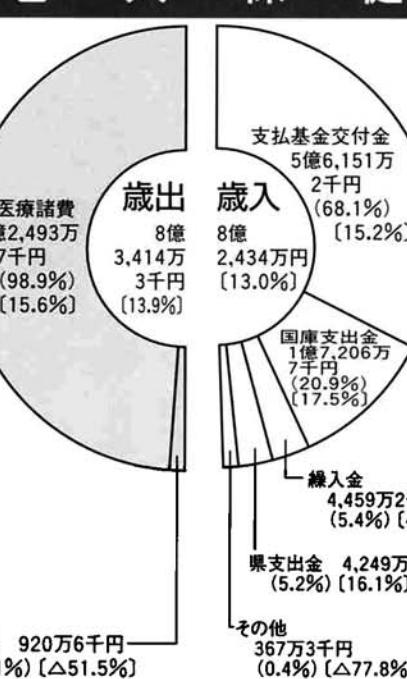
○市町村支払金

市町村支払金が新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

新生産調整推進整進対策分が増えたことによるものです。

平成8年度の主な建設事業費

事業名	事業費
府用車整備事業	二、二三四千円
交通安全管理事業	一四、七九九千円
防犯灯設置事業	三、一六七千円
信号保育所建設事業	一九二、八七六千円
老人福祉施設建設事業	七一、五一六千円
長岡赤十字病院建設事業	一三、一九〇千円
上水道配水管建設替事業	一五、〇三八千円
農林水産業総合振興（ふれあいセンター、きのこの里等）	三〇、二五九千円
ほ場整備事業	二三九、二九四千円
湛水防除事業	一四二、五八四千円
農村総合整備事業（農村総合、農耕）	一七六、二二七千円
広域農道整備事業	二三九、一三三千円
一般農道整備事業（中条2期、中通西部）	八〇、二六八千円
農道新設改良事業	一八九、九九〇千円
県単農村整備事業	一〇、〇五〇千円
農村アメニティ事業	三四、九八三千円
都市下水路整備事業	六、九九九千円
農道維持修繕事業	八、七五六十円
都下水路整備事業	一八九、九九〇千円
上水道配水管移設工事業	二三、〇一九千円
道路整備事業	五、八六七千円
橋りょう維持修繕事業	五、九四一千円
公園整備事業	一〇、七六九千円
绿化推進事業	二、九三六千円
街路整備事業	五、二五〇千円
防火水槽整備事業	一七、二七一千円
消防ポンプ置場建築事業	三一、五〇五千円
義務教育施設整備事業（小学校）	三、三一七千円
公民分館整備事業	八、一四七千円
中之島町北体育館整備事業	五八三、一〇一千円



特別会計決算

() 構成比%
[] 前年比増減率%

老人保健

主要財源である支払基金交付金、国庫支出金及び県支出金の交付不足により翌年度の歳入の繰上充用を行いました。充用分については翌年度に精算交付されます。

▼医療費支給費

八一五、一九九千円

六、七五九千円

主要財源である支払基金交付金、国庫支出金及び県支出金の交

付不足により翌年度の歳入の繰上充用を行いました。充用分につ

いては翌年度に精算交付されます。

▼医療費支給費

八一五、一九九千円

六、七五九千円

主要財源である支払基金交付金、国庫支出金及び県支出金の交

付不足により翌年度の歳入の繰上充用を行いました。充用分につ

いては翌年度に精算交付されます。

▼医療費支給費

八一五、一九九千円

六、七五九千円

主要財源である支払基金交付金、国庫支出金及び県支出金の交

付不足により翌年度の歳入の繰上充用を行いました。充用分につ

いては翌年度に精算交付されます。

▼医療費支給費

八一五、一九九千円

六、七五九千円

主要財源である支払基金交付金、国庫支出金及び県支出金の交

付不足により翌年度の歳入の繰上充用を行いました。充用分につ</p



コシヒカリとレンコンふれあい中之島'97

10月19日(日)

産業まつりを盛大に開催!

十月十九日(日)、恒例の産業まつり「コシヒカリとレンコンふれあい中之島'97」が、役場周辺を会場に今年も盛大に開催されました。

まつり当日は、文字どおりの秋晴れ。午前九時、実行委員会の宇都宮副会長の開会宣言で幕を開け、樽酒のかみ割りや中之島中学校吹奏楽部によるアトラクションがセレモニーを盛り上げました。

千五百名のみなさんに町の特産品が当たる人気コーナー「秋のおすそわけ」の抽選券配布所前には、朝早くから長い長い行列ができました。また、名物

「ジャンボおにぎり」は、新た

な試みとして特別栽培米を使用

して作りあげられ、J.A.青年部・女性部のみなさんの絶妙のチー

ムワークによって、今年も見事

に完成しました。「はりもぐハーリーショー」「バッテリーカー」「ファーファ」などがお目見えし

たちびっ子コーナーでは、多く

の子供たちの元気のいい歓声に

包まれていました。

絶好のまつり日和の中、この

ほかにも会場いっぱいにさまざま

なイベントが繰り広げられ、

訪れた約三万人の来場者の一人

一人が中之島の味覚の秋を十分

に満喫できることでしょう。



▲メイン会場では「にいがた緑のものがたり'98」のグリーンスマイルズと事務局のみなさんによるパフォーマンスを行なった。

▲中之島音頭とレンコン音頭のみなさんによるパフォーマンスを行なった。

待望の野外活動施設が完成

北体育馆南側に整備を進めていた「信濃リバーサイドパーク野外活動施設」がこのたび完成了。

ゲートボール場、テニスコート、野外炊飯施設、屋外便所、アスレチックゾーン。子供からお年寄りまでが交流し合い、ふれあいをもちながら楽しむことができた新たなスポットが誕生しました。

みなさん、ぜひ一度おでかけください！



炊飯施設を利用し、バーベキューを楽しむご家族

※小さなお子さんがアスレチックゾーンの遊具で遊ぶ際には、必ず保護者の方から付き添っていただき、ケガのないようになります。指導くださるようお願いいたします。



東屋の先には大きな遊具が



屋外便所も設置されました



ゲートボール場(手前)とテニスコート

給食ボランティアの会が君記念高齢福祉基金表彰を

高齢福祉の向上に寄与した個人(委員長・平山県知事)から、当町の「給食ボランティアの会」(代表・野上露子さん)が表彰されました。

ひとり暮らしのお年寄りなどに給食のサービスを続け、たいへん喜ばれている同会の功績が認められたもので、十月十六日に長岡市で開催された「第七回シルバーフェスティバル」においてその表彰を受けられました。

中越・道ビジョン

ご意見をお寄せください！

十月十六日(木)、「中越・道ビジョン」懇談会がアトリウム長岡で行われました。

この懇談会は、建設省や新潟県、中越地域の各市町村が中心で行われました。

となり、今後の道づくりの構想を作り上げることを目的として開催されたもので、当町の樋山町長も出席しました。

さらに、地域住民のみなさんからもご意見・ご提言を募り、それをとりまとめた上で、十二月中旬にはビジョンとして完成する予定となっています。

月曜日(11月27日(木))に開催される一般公募期間に、パンフレット(建設課に備えてあります)に添付の応募はがきによる応募方法が記載されています。

* 意見の一般公募期限
11月27日(木)
* 問合せ先
建設課(☎61-2012)



10月16日に長岡市で行われた懇談会の様子



地方拠点都市シンポジウム 継承と創造・地域の文化を育む ~体験、感動…そしてまちが変わらる~

長岡市を中心とした13市町村で構成する長岡地域広域行政組合では、地域住民と一緒にした広域行政の更なる推進を図るために、毎年「地方拠点都市シンポジウム」を開催しています。今年は、「文化」をキーワードとした講演及びパネルディスカッションを、当町の市民文化センターを会場として行います。みなさん、どうぞお気軽にご来場ください。

▶とき 平成9年11月21日(金)午後1時30分～4時30分
▶ところ 中之島町民文化センター「マナビプラザなかのしま」=入場無料=

第1部 基調講演

【演題】『広域行政の推進と地域文化の振興』(仮称)
【講師】国土庁地方振興アドバイザー
熊倉 浩 靖 氏
【株】C A D計画研究所 取締役副社長

第2部 パネルディスカッション

【文化の振興と潤いあるまちづくり】
【コーディネーター】 熊倉 浩 靖 氏
【パネリスト】 小出郷文化会館長 桜井 幸 伍 郎 子 氏
長岡リックホール副館長 松片 三 智 氏
小国和紙生産組合長 片桐 藤 井 氏
舎サーカスのコーラス指導者 藤井 順 不 同 氏

文化交流

『中之島音頭』の披露 中之島町芸能協会
【主 催】長岡地域広域行政組合
【主管・問合せ】中之島町役場企画課/☎0258-61-2011

平成10年度の保育所入所申込を受付中です

平成10年度の町立保育所の入所申込の受付を開始しました。入所を希望される保護者の方は、お早めに手続きをしてください。
なお、「入所申込書」は、各保育所及び保健福祉課に備えてあります。

- ◆ 入所の基準

児童の保護者のいずれもが当該児童を保育することができないと認められ、かつ、同居の親族その他の者が当該児童を保育できないと認められる場合
- ◆ 入所する保育所

在住する地区的保育所への入所を基本としますが、平成10年度からは希望する保育所を選択できることになりました。ただし、定員を超える場合などやむを得ないときは、他の保育所へ入所していただく場合があります
- ◆ 入所対象児

町内在住の住民登録者で、平成10年に小学校入学前の乳幼児
- ◆ 受付期限

11月25日(火)
- ◆ 受付場所

入所を希望する保育所(第1希望の保育所)
- ◆ 入所の承諾(決定)

入所申込書に基づき各家庭の状況調査等を行い、選考委員会の審査を経て決定
※平成10年3月中旬には、入所承諾書を保護者の方々に送付します。
- ◆ 各保育所の定員

保育所名	定員	左の内、3歳未満児
中之島保育所	150名	15名
上通保育所	130名	13名
中通保育所	45名	4名
中野保育所	80名	8名
中条保育所	70名	7名
信条保育所	90名	9名

◎問合せ先
最寄りの保育所又は保健福祉課(☎61-2016)



ピヨピヨクラブに参加して…
「家の近くに遊び相手が少なく子供も寂しがっていましたが、このサークルでたくさんの友達ができました。夜、なかなか子供が寝ないときは…などと、ほかのお母さん方との会話がとても貴重だと感じています。親としての先輩方の経験談を聞くことができ、とても参考になります」



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次のとおりです。

連絡及び問合せ先	保健福祉課
(☎61-2016)	

※時間はいずれも
午前9：30～11：30



ピヨピヨクラブでは、育児支援のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。子供の好きな方、これからお母さん、おばあちゃんになられる方など、育児に興味のある方はお気軽にご連絡ください。
なお、今後のサークルの日程は次の

中之島町職員の給与等についてお知らせします

平成九年四月一日現在

新潟県では、毎年十月と十一月を「国民年金制度推進月間」と定め、国民年金に対する理解を一層深め、より身近なものとしてみなさんに感じていただけます。みなさん、この機会にご自身の年金について、あらためてさまざまな事業を開催しています。みなさん、この機会にご自身の年金について、あらためて考えてみませんか？

「明日のあなたを考えて…年金はあなたが主人公です」

国民年金 コーナー

届出・問い合わせ先
町民課(☎61-2014)

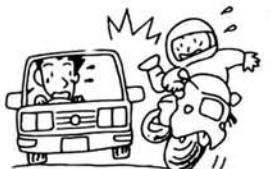
A 国民年金制度は、すべての国民の老後の経済的な基盤として給付を行っています。そのため、物価が上昇したときに年金額も相応に上がる「完全自動物価スライド」、生活・賃金水準を考慮して五年に一度年金額を見直す「財政再計算」など、私的年金保険ではない制度を導入しています。また、国民年金も一種の「保険」である以上、これまで払ってきた保険料と将来受取る年金額を比較しての損得を考えることは適切ではありませんが、将来受取る年金額の方が多いとなるということはありませんので安心ください。

Q 毎月かなりの保険料を支払っていますが、それが毎年高くなっています。このまま続けると、将来もらう年金額の方が少なくなってしまうのではないか？

国保だより

届出・問い合わせ先
町民課(☎61-2014)

国保加入者が交通事故にあつたら？



第三者による傷病届

を国保の窓口に届けて下さい。



届け出に必要な書類



(そろわないときは後日でも可)

●交通事故にあつたら

交通事故などで第三者から傷害を受けた場合でも国保でお医者さんにつかることができます。しかし、本来その費用は加害者が負担すべきものなので、国保は一時立てかえをするだけで、あとで加害者に請求することになります。交通事故にあつたらはやめに担当窓口に届け出るようにしましょう。

●示談は慎重に

加害者と示談が成立すると、示談の内容が優先され、国保から加害者に請求できなくなる場合があります。また、すでに加害者から治療費を受け取っているときは、国保を使うことはできません。示談を結ぶときは注意してください。

5 職員手当の状況

区分	中之島町		国
期末・勤勉手当	(支給割合) 6月期 12月期 3月期 計	期末手当 1.6月分 1.9月分 0.5月分 4.0月分	勤勉手当 0.6月分 0.6月分 — 1.2月分
			同じ
退職手当	(支給率) 勤続20年 勤続25年 勤続35年 最高限度額 60.0月分	自己都合 21.0月分 33.75月分 47.5月分 62.7月分	勤奨・定年 28.875月分 44.55月分 62.7月分 62.7月分
			退職時特昇1号

1 職員給与費の状況(平成9年度普通会計予算)

区分	職員数(A)	給与費			1人当たり給与費(B)/(A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	
平成9年度	148人	千円 513,285	千円 55,839	千円 237,893	千円 807,017
					千円 5,453

※1 職員手当には退職手当を含みません。
2 給与費は当初予算に計上された額です。

2 職員の初任給の状況

区分	中之島町		国		
	初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額	
一般行政職	高校卒	円 139,300	円 148,900	円 139,300	円 148,900
	大学卒	円 171,000	円 184,800	円 171,000	円 184,800

3 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
	高校卒	大学卒	大学卒	
一般行政職	円 261,400	円 305,500	円 269,800	円 302,400

※1 経験年数とは卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は採用後の年数をいいます。

2 空欄は該当者がいないため掲載していません。

4 職員の平均給料月額・平均給与月額及び平均年齢の状況

区分	一般行政職		技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均年齢	
中之島町	円 300,442	円 308,350	歳 39.08	円 245,618	歳 255,788
国	円 309,392	円 308,350	歳 39.1	円 280,347	歳 47.8

※ 平成8年4月1日現在の町職員(一般行政職)の給与水準は、国家公務員を100としたラスパイレス指数でみると94.6となっています。

6 定員の状況(各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数				対前年増減数
	部門	平成7年	平成8年	平成9年	平成7年	平成8年	平成9年(主な増減理由)
一般行政部門	議会	2	2	2	0	0	0
	総務企画	25	27	27	△1	+2	0
	税務	9	10	10	0	+1	0
	民生	46	46	46	0	0	0
	衛生	9	8	8	0	△1	0
	農林水産	14	13	13	+1	△1	0
	商工	1	1	1	0	0	0
特別行政部門	土木	9	7	7	0	△2	0
	小計	115	114	114	0	△1	0
	教育	32	33	33	+1	+1	0
普通会計	小計	32	33	33	+1	+1	0
	計	147	147	147	+1	0	0
	下水道	3	4	3	+1	+1	-1(浄化センター建設終了による業務減)
	国保	2	2	2	0	0	0
	小計	5	6	6	+1	+1	-1
公営企業等会計部門	合計	152	153	152	+2	+1	-1

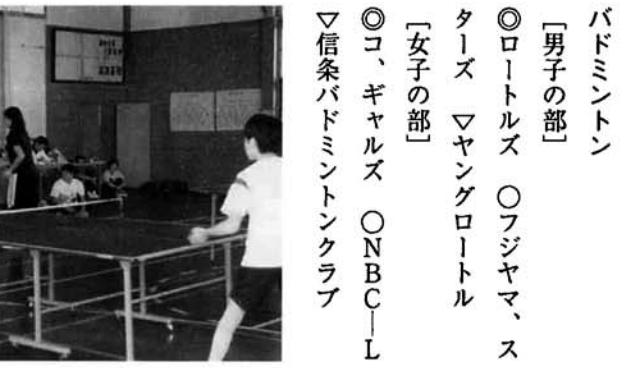
(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。



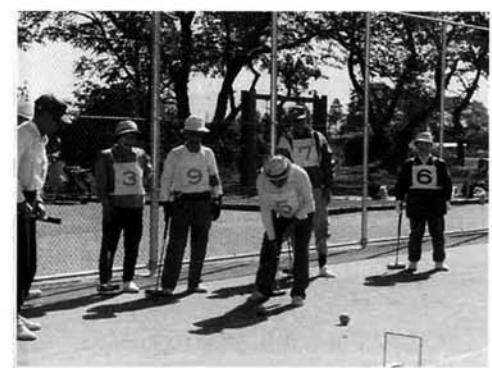
各種大会結果から

スポーツの秋——各地でさまざまな大会が繰り広げられました。その熱戦の結果をご紹介します。

（○優勝、○準優勝、▽第3位）



第25回町内一周駅伝競走大会



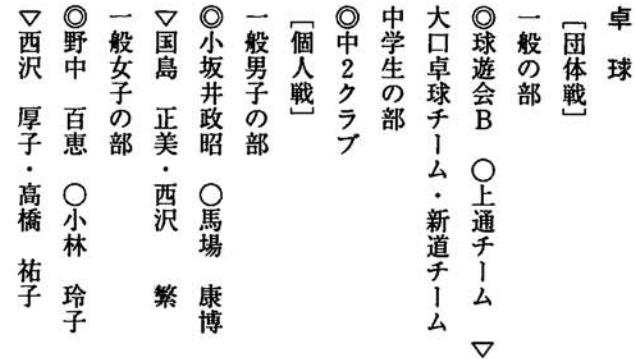
第45回町内一周駅伝競走大会



◎優勝 中条公民分館A	1時間40分54秒
○準優勝 上通B	1時間41分26秒
▽第3位 セカンド・ウイング	1時間45分48秒
▼4位 走(そう)	▼5位 中之島分館
▼7位 中野公民分館	▼8位 西所公民分館
位 条公民分館	位 中之島町役場
（オーラル）B	▼11位 中条公民分館
民分館B	▼13位 三沼走友会
▼14位 二番組誠和会	▼15位 西野走ろう会
島町役場B	▼16位 上通A
▼17位 良っちゃんとイッショ	▼18位 エキセントリック
▼19位 近藤鉄工株	▼20位 中之島公民分館B
中野公民分館B	▼21位 中之島町役場B
▼22位 キヤツ	



第25回町総合体育祭



町民祭から



11月1日（土）から4日（火）

までの四日間、恒例の町民祭が

催されました。

会場の町民文化センター及び

公民館には、絵画・書道・写

真・彫刻など数多くの作品が展

示され、訪れたみなさんは熱心

にその力作に見入っていました。

「町民芸能まつり」が文化ホールにおいて盛

りに行われ、舞踊や歌謡、詩吟

などが披露されるたびに、会場

大に行われ、笑顔があふれていました。

2日（日）には「町民芸能ま

つり」が文化ホールにおいて盛

りに行われ、舞踊や歌謡、詩吟

などが披露されるたびに、会場

大に行われ、笑顔があふれていました。

